須賀新田地区防災まち歩きと防災上の課題の共有化

平成 26 年 11 月 16 日 須賀新田自主防災会 藤嶋

須賀新田地区及びその周辺地区の地理的及び地盤の状況、過去の災害、防災資機材の整備状況等を把握し、そのうえで須賀新田地区のまち歩きを実施します。その結果を踏まえ、須賀新田地区の防災上の課題を絞り、今後の防災対策に生かして行きます。

同時に防災マップを作成し、地区住民への防災情報の共有化をさらに進めます。 今回、ひらつか防災まちづくりの会のご協力を得ながら進めていきます。皆様の 参加をお願いします。

日時 平成 26年11月30日(日)9:30~15:30

場所 大東化学社宅集会場 駐車場 3~4 台確保

参加人数:目標15名

- 1 . 須賀新田地区の環境
 - ・明治 15 年の地形 ・ 須賀新田地区の地盤 ・ 関東大震災の被害状況
 - ・地区内の地盤柱状図 ・軟弱地盤の厚さ及び自然水位(データ集積)
 - ・水準点の経年変化(40年間)・建築時の地盤調査例
- 2.マップ上の記載
 - ·一時避難場所 · 防災資機材倉庫 · 消火栓 · 街頭消火器
 - ・防火用水・呼びかけ対象の要援護者・駐車場
- 3. 防災まち歩きの要領説明とまち歩き(グループ行動)

地震・火災・津波・洪水を想定

- ・災害想定した場合の危険個所の抽出(看板、ブロック塀、昭和 56 年以前の住宅、 瓦屋根等)
- 4. 防災マップへの記入(グループ作業)
- 5. 須賀新田地区の防災上の課題抽出と今後の対策(グループ作業)
- 6.講評(ひらつか防災まちづくりの会)
- 7. 懇談会
- *昼食(おにぎりとお茶)

参加希望者は11月25日までにご連絡ください。

藤嶋 0463-23-8563 鈴木 0463-23-8721